

令和7年度 単独通園クラス概要 (ちゅうりっぷ)

1. 対象児

- ◎ 4月1日時点で3～5歳児

2. 特徴

- ◎ 心身の発達に心配があるお子さんが、日常生活動作の獲得などを目指し、小集団で療育を受ける。
- ◎ 単独通園でバス送迎あり。給食提供あり。
- ◎ 療育時間は10:00～14:30。療育日は原則週5日。

3. ねらい

- ◎ 小集団の活動を通して様々な経験を積み、人への興味、関心を育む。
- ◎ 日常生活動作の獲得に向け、個々に合った支援を受けることで、自分でできることを増やす。
- ◎ 言語、コミュニケーションの力を伸ばすことを目指す。

4. 日課

10:00	登園 日常生活動作支援(身支度, 着脱, 排泄) 自由遊び
10:20	朝の会(スケジュール確認など) 読み聞かせ 楽器遊び 体操
10:30	設定課題 (感覚遊び, 制作, 集団遊びなど)
11:00	粗大遊び(ホール, 園庭, 散歩など)
11:20	日常生活動作支援(排泄) 給食 午睡 日常生活動作支援(排泄)
13:30	個別課題, 自立課題など
13:50	設定課題(カード遊びなど短いもの)
14:00	読み聞かせ
14:10	帰りの会(SSTなど) 日常生活動作支援(排泄, 身支度, 着脱)
14:30	降園 バス乗車

※ 季節の遊び(水遊び, 雪遊び)や行事の時は、時間や流れが変わることがある。

5 活動の内容と5領域

遊び・生活場面	ねらい	内容	発達支援5領域
日常生活動作 生活習慣 ・身支度(荷物整理) ・排泄, 手洗い ・着脱 ・給食 ・クッキング療育 ・行事食 ・午睡 ・清潔 など	・声かけや, 視覚的に示すことで, 荷物や靴下を片付けることができる。 ・生活の流れを知り, 見通しを持って安心して過ごす。 ・日常生活動作を身に付ける。 ・食に興味を持つ。 ・食具の操作性を高める。 ・睡眠を基調とした生活リズムを把握し, 体調を整える。 ・汚れや衣服の乱れに, 自ら気付く。	・自分の持ち物や場所が分かり, 大人に見守ってもらいながら, 片付ける。 ・着脱や排泄を, 友達と一緒に取り組み, やり方を知る。 ・個々の状態に合わせ, 偏食, 食べ方など支援してもらい, 給食を食べる。 ・食を通し, 季節の行事を知る。 ・個々に合わせ午睡や休憩することで生活リズムを整えてもらい, 安定して過ごす。 ・汚れに気付き, 知らせる。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動
運動遊び ・粗大運動 ・手先の課題 ・ふれあい遊び ・巧技台 ・一本橋 ・トンネル ・散歩 など	・身体の使い方を知る。 ・身体全体を使った運動を通して筋力や持久力, バランス感覚を高める。 ・様々な運動を通して, 手足の協調性や全身の動きの調整力を養う。 ・ボディイメージを養う。 ・手先の細かな動きを必要とする課題を通して, 手先の器用さを養う。 ・友達や大人と触れ合うことで社会性やコミュニケーション能力を育てる。	・大型遊具などで身体を十分に動かして遊ぶ。 ・粗大遊び, 手先の課題を通して, 身体部位が分かる。 ・登る, くぐる, またぐ, つかむなどの動作ができるようになる。 ・複数の動きを同時に行う課題に取り組む。 ・身体をたくさん動かすことで, エネルギーやストレスを発散し, 気持ちの安定を図る。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
戸外遊び ・園庭遊び ・ホール遊び ・散歩 など	・滑り台など大型遊具の活動を通して身体のバランス感覚や運動能力を高める。 ・戸外の様々な環境(風の音, 地面の感触など)を感じることで, 感覚の発達を促す。 ・遊具に挑戦したり, 新しい遊びを見つけられることで自主性を育て, 自信につなげる。	・クラス以外の活動を通して, 場面や気持ちの切り替えができるようになる。 ・大人や友達と手をつないで歩く。 ・周りを見ながら歩くことや, 信号や横断歩道, 歩道, 車道などの交通ルールを知る。 ・絵カードや声かけで, 移動がスムーズにできる。 ・草花や小動物などの身近な季節の自然に興味, 関心を持つ。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
制作 ・シール貼り ・スタンプ ・折り紙 ・ハサミ ・手形・足形 ・のり ・絵の具 ・描画 など	・細かな手作業を通して, 手先の巧緻性を高める。 ・創作活動を通して, こどもの想像力や自己表現の方法を養う。 ・様々な素材や道具を使うことで, 視覚・触覚・聴覚などの感覚を刺激する。 ・自分で制作物を完成させることで達成感を味わい, 自信につなげる。	・季節に合わせた制作を行う。 ・見本を見て出来上がりをイメージして作ろうとする。 ・自分で作る経験をする。 ・絵の具やのりが身体に付くことへの苦手さに配慮してもらいながら, いろいろな制作に取り組む。 ・出来上がりを見たり, ほめてもらうことを喜ぶ。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
言葉遊び ・絵本 ・読み聞かせ ・やりとり遊び ・カード遊び ・ペープサート ・エブロンシアター ・ごっこ遊び など	・絵本の言葉と生活の言葉をつなげる。 ・絵本などを通して新しい語彙や表現を知る。 ・絵やストーリーを通して, 想像力を育む。 ・ストーリーの理解や展開を追うことで, 言葉の理解を促す。 ・遊びながら, 文字への興味を広げる。	・絵本は視覚的に楽しめるものからストーリー性のあるものへ進めていく支援を受けることで, 内容を理解して楽しむ。 ・援助要請の仕方を教えてもらい, 取り組む。 ・絵本や手遊び, クイズなどを見たり聞いたりして, 言葉遊びを楽しむ。 ・質問に, 言葉や動作で答える。 ・文字に興味を持ち, 自分なりに読んだり書いたりする。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

感覚遊び ・粘土遊び ・泡遊び ・スライム ・花紙遊び ・ボールプール ・水遊び ・雪遊び など	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感覚を刺激することで感覚の発達を促す。 ・感覚遊びを通して、こどもの表現力を養う。 ・感覚機能を育てたり、巧緻性を高める。 ・友達と一緒に感覚遊びを楽しむことで、社会性や協調性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・触った時の感覚の違いを知る。 ・握った感じや手に付く感覚を楽しむ。 ・感じたことを話したり、共有したりする。 ・手で確かめる。 ・苦手さに配慮してもらいながら、活動に取り組む。 	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
音楽遊び ・体操 ・楽器遊び ・手遊び 歌 など	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて身体を動かすことで、リズム感を養う。 ・友達や大人と一緒に体操をすすすることで、協調性や模倣力を育てる。 ・簡単な楽器を使ってリズム遊びや合奏を楽しむ。 ・いろいろな楽器を操作する。 ・歌詞を覚えて歌うことで、言語能力を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の歌を知る。 ・音楽に合わせて、友達と一緒に行う楽しさを知る。 ・大人や友達の動きに関心を持って見たり、聞いたり、模倣する。 ・いろいろな楽器に触れ、みんなで一緒に演奏する。 ・音楽遊びを通して、リズムに合わせることや、歌うこと、発声することを楽しむ。 	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
集団遊び ・集い ・SST ・全体療育 ・ストップゲーム ・椅子取りゲーム ・かくれんぼ ・あぶくたった ・おにごっこ ・転がしドッチボール ・宝さがし など	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒にルールのある遊びを通して、協調性や対人距離、コミュニケーション能力を育む。 ・集団遊びを通して、いろいろなルールがあることを知り、守ることができる。 ・集団遊びを通して、自分の気持ちや感情を表現する。 ・友達と遊びの楽しさを共有できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数で話を聞いたり挨拶をする。 ・全体で集まる活動を楽しむ。 ・順番など、ゲームのルールを知り、行動する。 ・簡単なルールのある遊びを友達と一緒に楽しむ。 ・言葉の指示を聞いて、行動できる。 ・集団遊びを通して、気持ちや要求を伝えることができる。 ・勝ち負けがあることを知り、負けても気持ちの切り替えができるよう教えてもらう。 	認知・行動 人間関係・社会性 言語・コミュニケーション
玩具遊び ・ブロック ・積み木 ・汽車 ・車 ・ままごと ・人形遊び など	<ul style="list-style-type: none"> ・安心できる環境で、大人に見守られながら、友達と一緒に遊ぶことで、協力する力や、コミュニケーション能力を育む。 ・パズルやブロックなど、組み立て玩具を通して、論理的思考力や問題解決能力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・玩具に興味を持つ。 ・玩具の遊び方を知る。 ・玩具で遊ぶことを楽しむ。 ・大人や友達とのやりとりを楽しむ。 ・自分なりに工夫して遊ぶ。 ・おもちゃを介して、物の共有や貸し借りを知る。 	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
環境設定 ・室内の構造化 ・スケジュール提示 ・タイマー など	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの状況に応じて、環境を調整する。 ・次に何をすれば良いかを明確にすることで、こどもたちが安心して活動に取り組めるようにする。 ・スケジュールを確認し、次の行動を知ることで、自主性を育てる。 ・予測可能な環境を提供することでストレスや不安を軽減する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的に示されたスケジュールを見て、活動を知り、行動する。 ・分かりやすい環境で、集中して課題に取り組む。 ・活動の始まりと終わりを知る。 ・タイマーや声かけで、気持ちや場面の切り替えができるようになる。 	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・交流保育 ・園外療育 ・親子園外療育 ・センターまつり ・七夕 ・運動会 ・クリスマス ・生活発表会 ・卒園式 など	<ul style="list-style-type: none"> ・園外での活動を通して、他の親子や大人との交流を楽しむことで、社会性を伸ばす。 ・季節の行事を通して、社会的なルールや習慣を知る。 ・季節の行事に関連する制作や遊びを通して、興味や関心を持ち、意欲につなげる。 ・日々の療育の成果を発表する行事を経験し、期待したり楽しさを知ることで、自己肯定感を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事を通して、季節や日時を知る。 ・いつもと違う活動を通して、人や物へ興味を持つ。 ・場所や気持ちの切り替えができるようになる。 ・療育の成果を、みんなの前で発表する。 	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性